

会議運営にあたってのルール

(1) 検討会議のルール

1. 会議の開始、終了時間、それぞれの発言時間、持ち時間を厳守します。
2. 事情により会議に遅刻、欠席する場合はその都度、必ず事務局に連絡します。
3. 会議時間を厳守します。ただし、委員の合意を得て、会議時間を延長することができます。
4. 徹底した議論、自由な発言を最大限に尊重します。
 - ① 日本国憲法、諸法令と諸条例を遵守します。
 - ② 議論は冷静にフェアプレイの精神で行います。
 - ③ 言いつぱなし、聞きつぱなしでなく、責任の取れる議論を心がけます。
 - ④ 議論を進める場合は、実証的かつ客観的なデータを尊重します。
 - ⑤ 委員の見解は、全て一個人の一意見として扱います。特定の個人、団体や宗教の誹謗・批判・中傷・雑言は行いません。
 - ⑥ 営利行為は行いません。
 - ⑦ 欠席者のうち、議題に関して意見や提案がある場合は、事務局に対して事前に意見等を提出することができます。提出された意見等は、参考意見として会議の席上で出席者全員に報告します。
5. 沖縄市民全体の視点、関心を念頭において進めます。地域、団体の個別利益優先の立場に陥らないよう配慮します。

会議におけるイエローカード、レッドカード人物

1	ノーマン・タイプ	発表者の意見を全て否定して、格好がいいと思っている。
2	イエスマン ・タイプ	ノーマンとは、逆に、参加者から良く思われたいのか、自分の意見を一切いわず、出てきた意見に対しては全て賛成してしまう。
3	ハイジャック ・タイプ	会議を仕切ったり、発言するのはいいが、自分の意見ばかりいい、他の人には意見を述べさせる時間を与えない。
4	テロリスト ・タイプ	いきなり怒りだしたり、わめき散らかしたりして参加者を不安に陥れるタイプ。
5	カクラン・タイプ	ある議題を話して結論を出そうとしているのに、「そういえば・・・だよネ」といって、全く違う話をしだす。
6	時間浪費タイプ	自分の自慢話を長々と話し、結論を出さないまま時間だけが空しく過ぎていく。
7	何でここにいるの ・タイプ	ディスカッション中、興味がないので、携帯電話でメールを確認したり、枝毛を抜いたり、話し手の顔を見ず、窓の外を眺めている。
8	思いこみタイプ	思いこみが強く「・・・と思う」が先で、相手の意見を全く聞こうとしない。

(2) 情報の共有化

1. 会議が開催されたときは、事務局は、直ちに会議録を作成し、委員に配付します。

(3) 会議の公開

1. 会議はすべて公開を原則とします。ただし、会議が認めるときは非公開にすることができます。

(4) 傍聴者のルール

1. 傍聴の手続きについて

① 傍聴受付は、先着順で行います。

② 受付簿に氏名、住所を記入の上、係員の指示に従って入場してください。

2. 会場の都合上、一定人数を超えた場合は入場を制限します。

3. 「意見等記入用紙」による意見等は随時受け付けます。(事務局宛)

4. 「意見等記入用紙」の意見の中から座長の指名により傍聴者は発言することができます。その場合、氏名の明示を行わなければなりません。

5. 傍聴者からの質問は座長の指示により事務局で対応します。

6. 検討会議は傍聴者との議論は行ないません。

7. 不適切な発言は、座長判断にて発言制止が出来ます。

8. 不適切な行為は、座長判断にて退室を命じる事が出来ます。

9. 「意見等記入用紙」による意見等は沖縄市HP上にて公開します。

不適切な発言、行為とは・・・

例えば

1. 拍手その他の方法により賛成、反対の意向等を表明すること。
2. のぼり、旗、プラカード、鉢巻、たすき、ゼッケンその他示威のために利用すると認められるものの携帯又は着用をすること。
3. 談話をし、又は騒ぎ立てる等、会議の妨害となるような行為。
4. 会場において飲食又は喫煙。また、酒気を帯びていると認められる方の入場。
5. 会場での写真撮影、録画、録音等の行為。但し、報道関係者は除きます。
6. 携帯電話の使用。
7. その他会議の運営に支障となる行為。